文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門大賞受賞

原作者•監督 ユング氏来日 東京イベント



ユング(ユング・エナン)氏

バンド・デシネ(フランス・ベルギーの漫画、BD[ベデ])

日本の文化への造詣が深く、日本を舞台にした数々の を発売(日本語版15年発刊)。12年に 映画化し、世界 で絶賛を浴びた。文化庁メディア芸術祭新潟展の招き

ユング・エナン氏 『はちみつ色のユン』を語る



韓国で生まれ、国際養子としてベルギーに渡った ユンが私たちに問いかけるものとは?

2016年10月27日(木) 19:00~20:30

漫画作家・映画監督のユング氏が、韓国で生まれ、国際養子としてベルギーの家族に迎えられ 成長した半生を描いた漫画と映画の作品世界について語ります。

漫画翻訳者である鵜野孝紀氏、映画を日本に紹介した伊藤裕美氏、韓国現代文化の研究者・ 日本女子大学准教授の平田由紀江氏も加わったクロストークも。(日仏逐次通訳)

場: 韓国の本とちょっとしたカフェチェッコリ(東京・神保町)

参加:1500円(1ドリンク付)事前予約が必要です。【予約先】http://www.chekccori.tokyo/

主催:チェッコリ 共催:『はちみつ色のユン』の友だちの輪 協力: DU BOOKS

<mark>ハイ</mark>ブリッドアニメーション『はちみつ色のユン』

映画上映と学際トーク



2016年10月30日(日) 13:30~17:30(開場13:15)

『はちみつ色のユン』の上映(75分、日本語字幕版)とトークセッション(日仏逐次通訳)。 アニメーション学、漫画、メディア文化論から歴史学、社会学、比較文化学、言語学、文学 まで、多彩なパネルとユング氏、そして参加者とのクロストーク。

パネル: 鵜野孝紀氏(漫画『はちみつ色のユン』翻訳者)、小出正志氏(東京造形大学教授) 清水知子氏(筑波大学准教授)、高柳俊男氏(法政大学教授)

平田由紀江氏(日本女子大学准教授)、廣松勲氏(法政大学専任講師)/通訳:佐佐木實氏

会場: 法政大学東京・市ヶ谷キャンパス、ボアソナード・タワー3階 BT-0300

参 加:無料(事前登録不要)

主催:『はちみつ色のユン』の友だちの輪 法政大学国際文化学部

共催:日本アニメーション学会 協賛:トリウッド 協力: DU BOOKS

EMINSTITUT 在日フランス大使館/

『はちみつ色のユン』の 友だちの輪 懇親会

2016年10月30日(日) 19:00~21:00

会費制/申込が必要です/会場:後日発表 下記申込先へメールでご連絡ください。

有志のメンバー: 伊藤裕美、鵜野孝紀、清水知子、平田由紀江、金利真 『はちみつ色のユン』の友だちの輪が アドバイザー:キム・ジュニアン、須川亜紀子 企画運営しています。

『はちみつ色のユン』の友だちの輪 伊藤 Eメール hito@officeh.net

ベルギー大使館

国際養子 一

ヨーロッパ・韓国・日本を 行き交5アイデンティティ

韓国で生まれ、ベルギーで育った国際養子が 自らの半生を描いた『はちみつ色のユン』。 家族、肌の色、アイデンティティ・・・

自分は何者なのか、どこから来たのか、

という根源的な問いかけ。

絵を描く才能に助けられながら、

"自分"を作り続ける決心と母との結びつきを描き、 日本でも高く評価された名作。

漫 画『はちみつ色のユン』

第19回文化庁メディア芸術祭



映 画『はちみつ色のユン』 ハイブリッドアニメーション『はちみつ色のユン』 現代のソウル、1970年当時の8ミリフィルムや記録 映像の実写映像と、手書き、3DCGのアニメーション を見事に組み合わせた映画。

